みんなとMAYAMAXX「共生社会」を考える。

主催：特定非営利活動法人すくらむハート／後援：今治市・今治市教育委員会

※この事業は市民が共におこすまちづくり事業の補助を受け実施しています

みんなとMAYAMAXX「共生社会」を考える。

僕たち私たちの考えること「小さな声を聴いてみよう」

この事業は3年目を迎えました。一気に変わっていくことでなく、今年は障がいだけでなく他の小さな声を聞くため、「共生社会」をテーマとしました。『一人ひとりがお互いの違いを認め合い、それぞれの個性と能力を発揮できる、暮らしやすく多様性に富んだ活力ある社会』こんな社会を考えるため、いろいろな部署と協働し、様々な方に協力していただきこの事業を実施しました。いろいろな方が一緒の冊子に掲載されている。この状態も一つのダイバーシティーなのかもしれません。「自分とは違う状況にある人もいる」まず知ることをから始まります。

2023/07/20 (THU)

×今治市こども未来部

赤ちゃん“にぎにぎ”はじめての造作

赤ちゃんがにぎって作ったものに
MAYAMAXXさんと顔を描くワークショップです。

場 所｜愛らんど今治2F「ばりっこ広場」
時 間｜① 9:30～10:30
②11:00～12:00
講 師｜MAYAMAXX
対 象｜2歳未満の幼児とその保護者

2023/07/20 (THU)

みんなとMAYAMAXX

「共生社会って何？」しゃべり場みたいなお話し会：

「台本無し、司会者なし、結論なし」でパネラーと討論を繰り広げます。
多様性を活かして、共に成長していくことを目指し、まず知ることからはじめます。

場 所｜みなと交流センター はーばりー1Fみなとホール
時 間｜19:00～21:00

【コーディネーター】MAYAMAXX

【パネラー】わたなべひろゆき(松山市議会議員)／田窪良子(NPO法人創作クラブGrian) 壷内和彦(今治市手をつなぐ育成会)／渡部雄一朗(NPO法人すくらむハート)宇高竜二(CIL星空)／渡辺文喜(今治シニアソフトボール連盟) 市内高校生

2023/07/22 (SAT)

×一般財団法人今治文化振興会

自画像を描くワークショップ

自画像をみんなと描きます。一人一人の顔は違ってあたりまえ。
年齢、姓別、国籍の関係なくみんなで描きました。

場 所｜今治市河野美術館 4F
時 間｜14:00～17:00

2023/07/22 (SAT) – 08/06 (SUN)

×文化振興課・一般財団法人今治文化振興会

MAYA MAXX『タオルの帽子』原画展

場　　所｜今治市河野美術館
開館時間｜9:00～17:00(7/22は10:00～開展式)
休 館 日｜月曜日(7/24、7/31)

▶開展式｜07/22 (SAT) 10:00～

開展式後 MAYA MAXX氏と伊藤幸恵氏によるギャラリートーク。

07/20

みんなとMAYAMAXX「共生社会って何?」

しゃべり場みたいなお話し会

「共生社会は」多様な人が集まり、
共に暮らしていくことを意味しています。
様々な問題・個性に配慮し生きていきやすくするには、
まず知ることからはじめます。
答えはすぐには出せません。いろいろな人がいる。
そしていろいろな問題がある。
そんなことを感じるお話し会を開催しました。

【コーディネーター】

MAYAMAXX

【パネラー】

宇　高　竜　二（CIL青空）
織　田　実　桜（今治東中等教育学校）
菅　　美　帆（中国語通訳・翻訳、外国語指導）
田　窪　良　子（NPO法人創作クラブGrian）
壷　内　和　彦（今治市手をつなぐ育成会）
渡　邉　鳳　輝（今治北高等学校）
わたなべひろゆき（松山市市議会議員）
渡　辺　文　喜（今治シニアソフトボール連盟）
渡　部　雄　一　朗（すくらむハート）

2023.7.20開催
みんなとMAYAMAXX「共生社会を考える」
しゃべり場みたいなお話し会
のダイジェスト音声・動画も公開中

Spotify
協力:FMラヂオバリバリ

YouTube

07/22

自画像を描く ワークショップ

自画像をみんなで描きます。
一人一人の顔は違ってあたりまえ。
絵から誰が描いたかわかりません。
問題・個性も平等

07/22

MAYA MAXX『タオルの帽子』絵本原画展

開展式
MAYAMAXX×伊藤幸恵
ギャラリートーク

タオルの帽子

絵本『タオルの帽子』は、今治市立図書館の公式ホームページにて配信している「タオルびと」の10周年記念事業「タオルびと」絵本プロジェクトにより企画制作されました。タオルをテーマに絵本原作を募集、全102点の応募作品の中からMAYA MAXX賞を受賞した伊藤幸恵さんの「タオル帽子」を原案にMAYA MAXXさんが絵本『タオルの帽子』として制作されたものです。

伊藤幸恵

「タオルの帽子」原案。
すまいるの会(東予がん患者と家族の会)代表。
自身の闘病体験を基に10 年以上前から
手作りのタオル帽子をがん患者に無料で届けています。